



日本多発性硬化症協会

(略称日本MS協会)

日本の医療 ー長すぎる審査期間ー

6月28日の日経新聞に「ニッポンの医療機器」という特集記事が載っていた。そのサブタイトルに「長すぎる審査期間」がついていた。海外では使える医療機器が国内で使えずに最先端の治療が受けられない。さらに深刻な問題として浮上してきたのが、海外メーカーが日本での承認申請を控える動きがあることだ。その最たる要因は審査期間の長さにある。米国では平均2年弱と言われているが日本では約7ヶ月も余分にかかる。臨床試験（治験）などの開発期間も合わせるとその差は19ヶ月にもなるらしい。当協会も5～6年程前に審査期間の短縮化を求めて請願書を厚生省に送った経緯がある。病気で苦しむ患者の方々にとっては重大な問題である。一日も早く最先端の治療が受けられる日が来るよう願ってやまない。